

❁都祁中学校区

めざす子ども像

地域を愛し、思いやりのある子ども

▶都祁中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>本校区の子どもたちは、恵まれた環境に育ち、幼い頃から習い事や、塾などに通い知識が豊富な子どもが多い。同時におとなたちも豊富な知識や様々な職業経験を持った方が多く、教育熱心であり、子どもに対しての関心度も高い。しかし、その豊富な知識や経験を子どもたちのために活かす場がまだまだ少ない。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自分の価値観や地域の歴史や文化に誇りをもつとともに、相手の価値観や文化、歴史を尊重し、大切にできる心の醸成と、目標をもち、大きな展望の中で自分を見つめ、行動することができる力の育成。</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域と学校園が連携・協働し、子どもたちが地域で活躍する場を増やしていく。中でも地域主催事業には積極的に子どもたちが参加できるような仕組みづくりを進め、地域教育協議会がサポートをし取り組んでいく。</p>




▶都祁中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>都祁中学校は、奈良市の南東部大和高原に位置し、人口の割に地域面積が広く、片道1時間かけて自転車通学する生徒もいる。旧都祁村で唯一の中学校だったこともあり、地域を上げて中学校の諸行事に協力・理解を得られる。生徒は素直で地道に努力できる者が多く、部活動等でも大きな成果を残している。ただ、少子化や情報化などの社会の変化から受ける影響もあり、コミュニケーション能力の低下、運動能力の低下、基礎学力の低下が課題として出てきた。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>たくましく未来を切り拓いていくための力（学力・体力・コミュニケーション能力）の育成 郷土都祁を誇りと思えるような豊かな感性と、自分に関わってくれるさまざまな人々への感謝の心の醸成</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域人材を活用して、地域と学校と子どもにかかわる諸団体とが「体験的」「コミュニケーション」「楽しさ」「つながり」などを意識した学びの場と機会を設け、本校のよさや地域の人たちの思いを感じ取れるようにし、学校生活に生かせるようにしていきたい。</p>



▶都祁小学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	旧並松・都祁・吐山・六郷の4小学校統合再編により、平成29年4月に「都祁小学校」が創立された。どの地域でも地域と連携しながら特色ある教育活動に取り組んできた経緯があることから、学校の教育に対する地域の人たちの関心は高い。
伸ばしたい子どもの具体的な力	別々の小学校から集まったことから、互いにそれぞれの地域を知ることに取り組む。具体的には、地域を訪れたり地域の人たちと交流したりしながら、目指す子ども像に迫っていきたい。また、子どもたちのコミュニケーション能力を鍛えながら友達の輪を広げ、つながりを深めるとともに、自分たちの生活をよりよくすることに取り組みたい。
取組内容	<ul style="list-style-type: none">○米や野菜などの栽培事業と、栽培と関連する稲藁等を使った製作。○開校に関わる式典や校舎内外の環境を整えるための整備事業。○地域の人材を生かして「お話の会」等を実施するための事業。 

▶都祁こども園 運営委員会

学校園・子どもの現状	本園は、認定こども園であるため、入園の時期や園で過ごす時間が違う子ども達が混在している。そのため子ども達の中で経験の差や友達関係などに課題がある。また、ほとんどの子ども達が保護者の就労等の理由で、朝早くから夕方遅くまで園で長時間過ごしていることや、4校区が統合されたため地域の範囲が広く、車での登降園がほとんどであることから、あまり自分達の住んでいる地域への関心は少ない状況である。
伸ばしたい子どもの具体的な力	友だちや周りの大人に自分の思いを伝えると共に、人の話も聞き入れながら、友だちと一緒に考えたり工夫したりして物事に取り組む力。
取組内容	身近な環境や地域の方との交流や関わりを通して、子どもたちが地域への関心や感動体験を味わえるようにし、園生活に生かせるようにしていきたい。 